

# 原油市場展望

2023年9月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<https://www.jri.co.jp/report/medium/oil/>

◆本資料は2023年9月1日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

◆ご照会先：調査部 副主任研究員 松田健太郎 (Tel : 080-4176-4439 Mail : matsuda.kentaro@jri.co.jp)

◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記URLから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。

新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。

<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

<メルマガ>



<X (旧Twitter) >



# 原油価格見通し：80ドル台中心で推移

原油

## ◆現状：80ドル台へ上昇

8月のWTI原油先物価格は、上旬にサウジアラビアが日量100万バレルの自主減産を9月も継続すると表明したほか、ロシアとウクライナの戦況が悪化したことにより原油供給が停滞するとの見方が強まり、84ドル台へ上昇。

その後は、中国経済の下振れ懸念や市場予想を下回る米経済指標などを受けて、77ドル台後半へ下落。月末にかけては、メキシコ湾へのハリケーン襲来による供給減少への懸念や、米金融引き締め長期化観測の後退を背景に再び83ドル台後半へ反発。

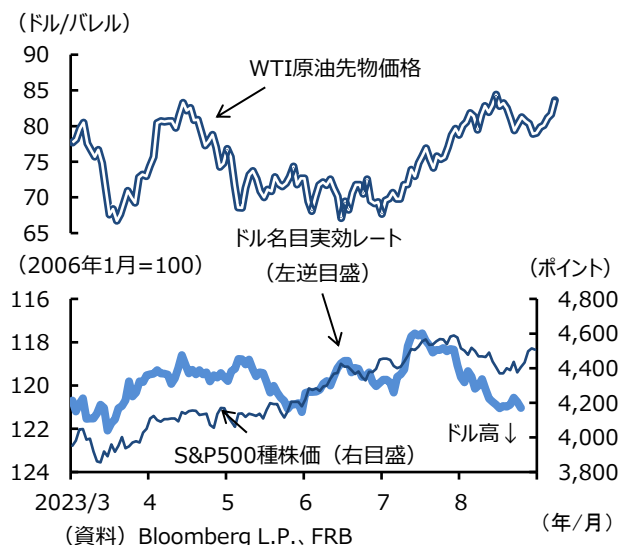
## ◆投機筋の買い越し幅は拡大

OPECプラスによる減産などから原油需給が引き締まるとの見方が強まり、投機筋による原油先物の買い越し幅は拡大。一方、総建玉は減少傾向が持続

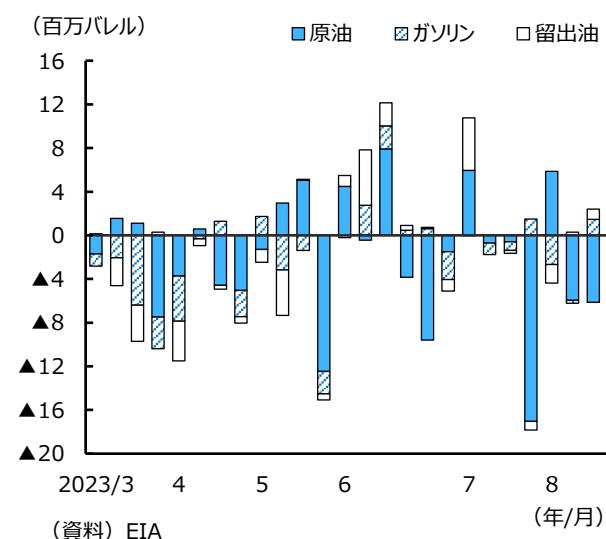
## ◆見通し：上昇圧力がかかりやすい地合い

先行きを展望すると、原油価格に上昇圧力がかかりやすい展開が続く見込み。OPECプラスによる大規模減産が継続することや米シェールオイルの増産ペースは緩やかにとどまることから原油供給の増加は限られ、需給引き締めりが意識されやすい展開に。ただし、米欧などの主要国では金融引き締めを背景に景気が減速するほか、中国でも景気回復ペースが鈍化することから、価格上昇ペースは緩やかにとどまる公算。

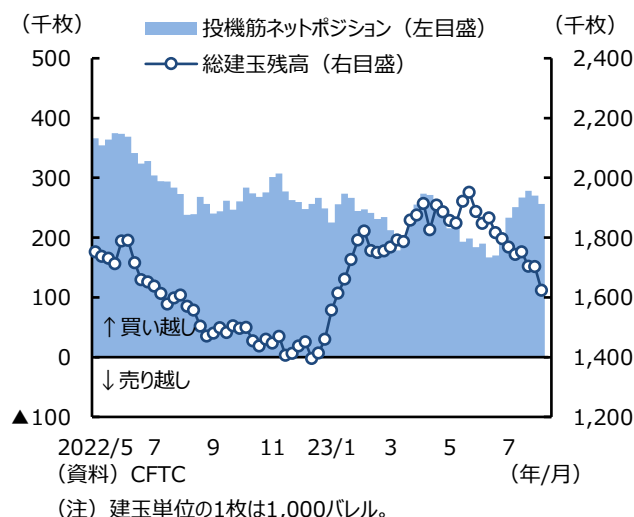
原油価格と株価・為替レート



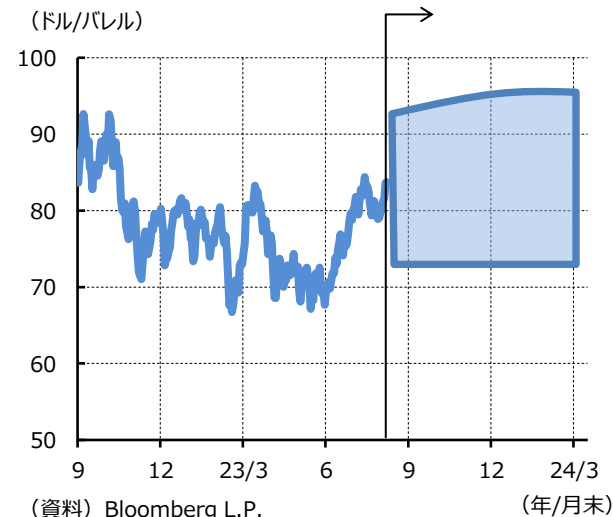
米国の原油・石油製品在庫（前週差）



WTI原油先物ポジション



WTI原油先物価格見通し



# トピック：産油国による減産と需要下振れで価格の方向感に欠ける展開

原油

## ◆ 需要不安は当面煽る可能性

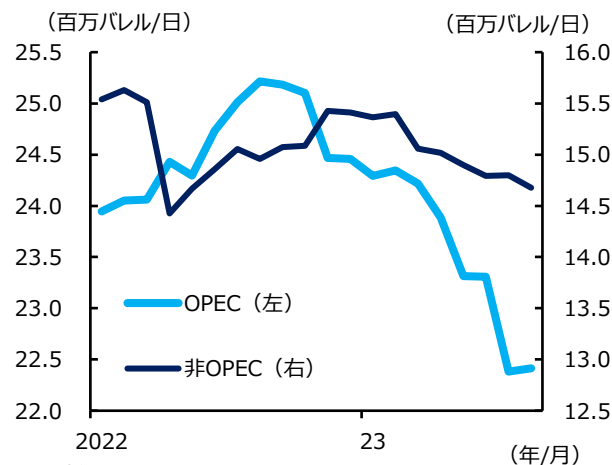
足元では、産油国の減産体制の継続が原油価格を押し上げ。OPECプラスによる減産に加え、サウジアラビアが夏場にかけて日量100万バレルの自主減産を継続的に実施するなど、価格下支え姿勢を強化。ロシアも日量50万バレルの輸出削減を実施しており、OPECプラス全体の原油生産は昨秋をピークに減少。

もっとも、原油需要の下振れ懸念が原油価格を抑制。価格は方向感を欠く展開に。米国やユーロ圏では引き締め的な金融政策を受けて景気が減速するほか、中国の景気回復ペースも鈍化する可能性。中国の原油輸入量は、23年上期に在庫積み増しなどを背景とした増加から一転し、下期に入ってから大きく減少。中国では、景気浮揚策が実施されているものの、消費や投資の冷え込みを払拭する規模の効果は見込めず。

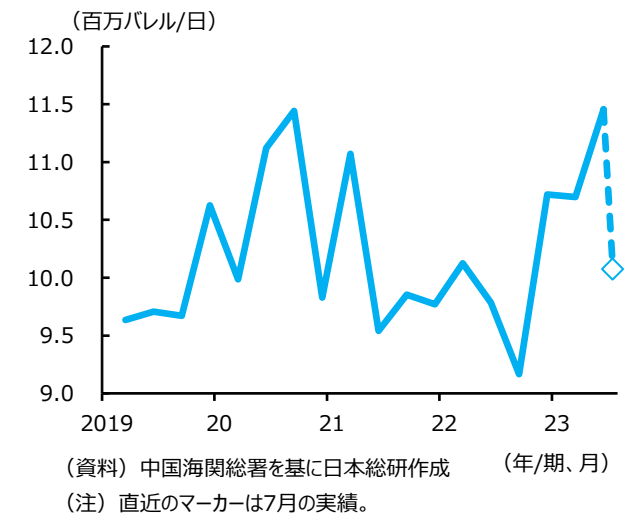
## ◆ 減産免除国では増産の動きも

主要産油国以外の増産を巡る思惑も、原油価格の上昇圧力を緩和させる可能性。米国の制裁下でもイランの原油生産は本年入り後に急増しているほか、ベネズエラでも米石油企業主導による輸出再開を受けて小幅ながらも増産傾向に。

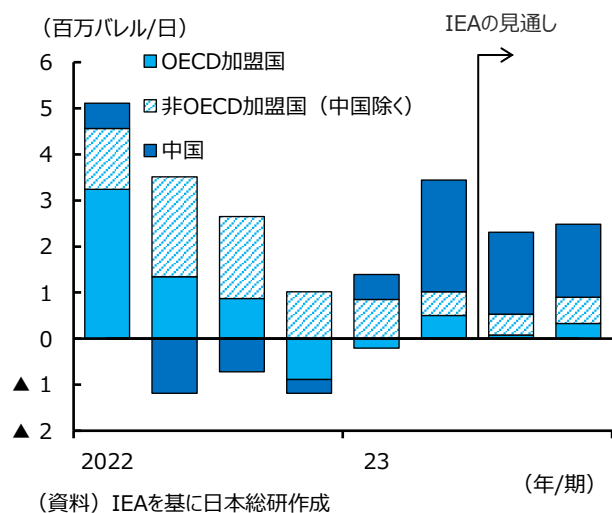
### OPECプラスの原油生産量



### 中国の原油輸入量



### 世界の需要見通し (前年同期差)



### イラン・ベネズエラの原油生産量

